

できる・できる・できる

校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和3年 9月 13日

No.26

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

Be Original ～ 一心風 Run ～

9月19日(日)に開催予定の「第74回 戸町中学校 体育大会」に向けて、少しずつ準備が進んでいます。中でも、2・3年生全のダンスI(友よ)



と、3年生全のダンスII(ソーラン節)の練習は、少ない時間の中で、汗をびっしょりとかきながら、懸命に練習しています。特に、今年のソーラン節では、育友会の皆様の御好意で、3年生全員にハッピーを用意しています。さらに、先頭に立つ代表者数名は、特別な柄のハッピーです。



さらに、先週の木曜日は、数名の有志が2年生の学年種目で使う竹の棒を、デッキブラシを使って水洗いし、最後は大

型スポンジで水のふき取り、きれいに磨いてくれました。

コロナ禍の影響で、十分な体力づくりができていませんので、本番が近づくにつれて、「足が痛い」「すりむいた」「筋肉痛」等々の声が、帰宅後子供たちから聞かれるかと思えます。しかし、一生懸命に練習すればこそと、保護者の方からも激励をお願いします。



なお、今年の体育大会は、残念ながら新型コロナウイルス感染症対策強化のため「無観客」となっております。ご理解の程よろしくお願いします。

ようやく部活動一部再開！

13日(月)から「まん延防止等重点措置解除」に伴い、本日から平日のみ2時間程度の部活動が再開します。なお、他校との交流や土日の練習は、これまで通りできません。また、14日(火)からは、特例として駅伝練習のみを朝7時から実施します。練習に参加する生徒の保護者の皆様、早朝からではありますが、ご理解とご協力をお願いします。m(_ _)m

GIGAスクール構想の実践をさらに加速

これまで取り組んできたGIGAスクール構想について、2学期は、さらに重点指導項目の一つに位置づけ、現在、数名の生徒に依頼しChromeBookを別教室や自宅に持ち込み、Classroomを使ったりモートによる会話や問題プリントを解くなどの実践を行っています。そして、実践から見えてくるメリット・デメリットを検証し、全校生徒を対象にした「リモート授業」に向けての具体的な準備を行っています。様々なリモート授業を含む取組については、その都度、見えてくるハード面やモラル等の各



課題に対応しながら精度を高め、今後は、個人から、班や学級などの小集団。そして、各学年、全校生徒へと拡大していきたいと考えています。

心の種

今回のテーマは「真心のこもった温もり」です。

前号の「心の種」で、ある生徒たちの出来事を「さり気ない優しさが格好良く見えました。」と、お伝えしました。



「人に何かしてもらったときの喜びより、人のために何かして、相手が喜んでくれたときの方が、もっと大きな喜びを感じる。」という言葉があります。

今の子どもたちは、SNS等の普及に伴い、友人関係の希薄化が叫ばれています。

温もりを与えてもらうだけの「受け身」ではなく、感じたままの気持ちを自分なりに言葉にして「発信」すると、そこに生まれる“人と人の繋がり”に、真心のこもった人としての温もりを感じるのではないのでしょうか。決して大げさなことではなく、日常生活や体育大会の練習の中に起こり得る、些細な出来事からさり気ない優しさが生まれる。そんな気がします。

また、それを実践できる生徒たちの姿を大いに期待しています。